

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成27年11月12日(2015.11.12)

【公表番号】特表2014-534568(P2014-534568A)

【公表日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報2014-070

【出願番号】特願2014-535188(P2014-535188)

【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 C

H 0 4 Q 9/00 3 0 1 D

H 0 4 Q 9/00 3 3 1 A

H 0 4 Q 9/00 3 3 1 B

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 U

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月18日(2015.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

光源のセットを制御するためのリモートコントロールユニットであって、
少なくとも1つのイメージを取得し、前記少なくとも1つのイメージにおける符号化光を検出するイメージセンサと、
前記イメージセンサによって取得されるイメージにおいて領域及び/又は物体を決定し

、
前記検出された符号化光を用いて、前記領域及び/又は物体を照らしている、前記検出された符号化光を発する光源のセットであって、1又は複数の光設定をそれぞれ有する光源のセットを識別し、

前記光源のセットの更新される光設定に関する入力信号であって、前記領域及び/又は物体に影響する全体の光効果を設定する入力信号を受信する、

処理ユニットと、

前記光源のセットに、前記更新される光設定に対応する制御信号を送信する送信器と、
を有するリモートコントロールユニット。

【請求項2】

前記処理ユニットは、

前記イメージセンサから少なくとも2つのイメージを受信し、少なくとも2つのイメージ間の差異を検出し、

前記差異から2つのイメージのうち的一方における前記領域及び/又は物体を決定する、請求項1記載のリモートコントロールユニット。

【請求項3】

前記処理ユニットは、

前記イメージにおける町域を識別するユーザ入力を受信し、

前記物体及び/又は領域を決定するために、前記識別される領域から、前記物体及び/

又は領域の外縁を決定する、請求項 1 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 4】

前記処理ユニットに、前記ユーザインタフェースとのユーザ相互作用による前記ユーザ入力を供給するユーザインタフェースを更に有する、請求項 1 乃至 3 のいずれか 1 項に記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 5】

前記イメージセンサは、

複数のイメージからイメージのスタックを形成するために前記複数のイメージを取得し

、
前記イメージのスタックによって表されるシーンにどのような符号が存在しているのかを決定するための従来のな次元信号を生成するために、前記イメージのスタックにおけるイメージ毎に全ての画素の合計を決定し、

全ての画素の時間依存性を前記光源に関連付けられる符号と相互に関連付けることによって、前記イメージのスタックから、前記光源の光到達範囲を決定する、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 6】

ユーザインタフェースを更に有し、前記処理ユニットが、前記領域及び又は物体の識別子を前記ユーザインタフェースに送信する、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 7】

前記ユーザインタフェースは、前記物体及び / 又は領域の識別と、前記物体及び / 又は領域を共に有する前記イメージのスナップショットとを供給する、請求項 6 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 8】

前記ユーザインタフェースは、どの光源が前記物体及び / 領域の照明に影響するのかに関する識別子を供給する、請求項 6 又は 7 に記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 9】

前記ユーザインタフェースは、前記光源のセットのために利用可能な光設定を供給する、請求項 8 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 10】

前記処理ユニットは、イメージバックグラウンド情報からイメージフォアグラウンド情報をセグメント化することによって、前記領域及び / 物体を識別するとともに、前記イメージフォアグラウンド情報により前記領域及び / 又は物体を識別する、請求項 1 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 11】

前記処理ユニットは、2つのイメージ間において移動した物体及び / 又は領域を検出するために、前記2つのイメージ間の動き検出及び / 又は動き推定を行なうことによって、前記領域及び / 又は物体を識別する、請求項 2 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 12】

前記処理ユニットは、前記物体及び / 又は領域が識別されるためのイメージ深さ測定を得るために、深さセグメンテーションを行なうことによって、前記領域及び / 又は物体を識別する、請求項 1 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 13】

前記処理ユニットは、物体検出を行なうことによって、前記領域及び / 又は物体を識別する、請求項 1 記載のリモートコントロールユニット。

【請求項 14】

請求項 1 乃至 13 のいずれか 1 項に記載のリモートコントロールユニットと、前記リモートコントロールユニットによって制御可能で、且つ、前記光源のセットのうちの少なくとも1つの光源を有する少なくとも1つの照明器具と、を有する構成。

【請求項 15】

光源のセットを制御するための方法であって、
イメージセンサによって、少なくとも1つのイメージを取得し、前記少なくとも1つのイメージにおける符号化光を検出するステップと、
処理ユニットによって、前記イメージセンサによって取得されるイメージにおいて領域及び/又は物体を決定するステップと、
前記処理ユニットによって、前記検出された符号化光を用いて、前記領域及び/又は物体を照らしている、前記検出された符号化光を発する光源のセットであって、1又は複数の光設定をそれぞれ有する光源のセットを識別するステップと、
前記処理ユニットによって、前記光源のセットの更新される光設定に関する入力信号であって、前記領域及び/又は物体に影響する全体の光効果を設定する入力信号を受信するステップと、
送信器によって、前記光源のセットに、前記更新される光設定に対応する制御信号を送信するステップと、
を有する、方法。